

礼文の森から

宗谷森林管理署
礼文森林事務所

礼文島豪雨災害

このたびの災害により被害に遭われた方々におかれましては、深くお見舞い申し上げます。

8月24日からの「50年に1度」とも言われている豪雨により、島内の国有林においても様々な場所で被害が発生しています。



斜面や河川上流部では、小規模ではありますが土砂崩れ等の発生が見られ、斜面下部等へ土砂が流出した箇所もあります。また、現在も不安定な状態で土砂や石礫等が堆積している箇所もあると考えられます。

現在、国有林においては災害復旧のための調査及び事務手続き等を進めているところです。



桃岩トンネル付近（香深側）

今後、進展があれば随時紙面等での情報提供を行っていきますので、皆様のご理解とご協力よろしくお願い致します。



治山工事について



元地において、今年の春先の土砂崩れにより雪崩予防柵の倒壊及び土砂の流出が発生した箇所について、シート敷設及び土のう設置等の応急対策工事を施工していましたが、この箇所については今年度に対策工事をを行う予定となっています。工事内容としては、落石防護網及び雪崩予防柵の設置、土砂撤去を予定しています。



治山工事施工予定地（元地）

また、この工事と併せて、桃岩荘ユースホステル裏に施工した土留工が今回の豪雨災害により土砂等で一杯になったことから、来年の融雪時に備えて応急対策として若干の土砂撤去を行う予定としています。



桃岩荘周辺



工事期間は平成27年1月30日までとなり、冬期間の工事となりますが、近隣の皆様のご理解とご協力よろしくお願い致します。